

裏面に一学期学級役員名、三年校区内戦跡巡り、一年国際交流前授業、一年いじめ予防特設授業の感想を掲載。カラー版は後日本校ホームページにてご覧いただけます。

学校便りNo.2

南山の風

令和5年5月31日（水）
糸満市立高嶺中学校 校長

アレルギー対応研修

4月28日、沖縄協同病院から小児科アレルギー反応に関する知識や対応方法を研修しました。



5月23日、前日、一学年で行われた国際交流の出前授業。韓国からの学生と交流し、お互いの文化や生活について話し合いました。

いざ！夏季大会！
合島地区中体連夏季大会が5月30日、本校で開催されました。各生徒が一生懸命に練習し、試合に挑み、勝利を目指して頑張っていました。

いじめを考える
5月24日、一学年で「いじめを考える」授業を行いました。いじめの現状や被害者の気持ち、いじめを防止するための方法について話し合いました。

5月11日、全学年で「未来ノート」の作成を行いました。各自の将来の夢や目標について考え、書き込みました。

ペルーと韓国から
国際交流の出前授業として、ペルーと韓国からの学生が本校を訪れました。お互いの文化や生活について話し合いました。

戦争を身近に感じて
5月25日、本校で「戦争を身近に感じて」授業を行いました。戦争の歴史や現状について学びました。



未来ノートで自立を
5月11日、全学年で「未来ノート」の作成を行いました。各自の将来の夢や目標について考え、書き込みました。



6月行事予定

3日 金	地区中体連夏季大会(～5日)
6日 火	親子進路学習会
9日 金	漢字検定 数学検定
14日 水	平和講演会
16日 金	生徒会総会
20日 火	平和体験学習
22日 木	テスト前部活動停止(～28日)
23日 金	慰霊の日
27日 火	期末テスト(国・理・英)
28日 水	期末テスト(社・数)
30日 金	薬物乱用防止教室

新型コロナウイルス感染防止対策の継続。登校前の検温、発熱等風邪症状発症時の生徒の自宅待機の協力をお願いします。

5月11日、第一回学校運営協議会を開催しました。協議会の目的や役割について話し合いました。

技能教科の授業
5月26日、本校で「技能教科の授業」を行いました。生徒が興味のある技能を学びました。

学校運営協議会
5月11日、第一回学校運営協議会を開催しました。協議会の目的や役割について話し合いました。

学級役員任命式
5月11日、本校で「学級役員任命式」を行いました。新任の学級役員が任命されました。

一学期の学級役員名紹介

令和5年度 1学期学級役員

Table with columns for year (1年, 2年, 3年) and grade (1組, 2組), listing student names and their roles (e.g., 級長, 副級長, 出席男子).

二年 校区内戦跡巡り・地域清掃ボランティアの感想

今日、私たちは、平和学習で地域の慰霊の塔巡りに行きました。和魂の塔に行きました。そこには千羽鶴やお酒などがいっぱい置いてあります。この塔には、一万もの納骨があり、私はここだけの塔に一万の納骨があることに、とても驚きました。とても手入れされていて、とてもキレイでした。最後に、浄魂の塔に行きました。浄魂の塔は、とても静かな場所にあつて、静かな雰囲気でした。慰霊の塔巡りに行つての感想は、地域には、

いっばい塔があるんだと驚きました。気づかない内に、こんなにたくさん慰霊の塔があつたというのを知れて、とてもいい勉強になつたと思います。

金城和宏

5月23日火曜日に僕達3年生は、平和学習のために、慰霊の塔巡りをしました。僕たちの班は、大里の和魂の塔、不拔の塔、沖繩兵站慰霊の塔の3箇所をめぐるとAコースに決めました。3つに塔をめぐり、僕はこの塔は何年前からある塔なのか、なぜ立てられたのかなどが気になりました。

そして、3つの塔のごみ拾いをしてあげると、ほとんどごみがありませんでした。それは、遺族の方々が、塔の清掃を欠かしてないからだと思います。

僕は平和学習を通して、戦争を繰り返してはいけななと思つてきました。なぜなら、戦争は、人が死んでしまうので、その人の遺族も友人の方も悲しんでしまうので、二度と繰り返してはいけななと思つてきました。

上原隼翔

今日、五月二十三日に、校区内にある戦跡をめぐりました。

僕はバックナー中尉戦死の跡と栄里之塔に行きました。この2つの戦跡はとても近くにありましたが、バックナー中尉戦死の跡には、ゴミなどがいっぱいなくともきれいに掃除してありました。栄里之塔には、戦争の時のことが書いてありました。

僕達の校区内には、全部で10個も戦跡があり、どこも歩いて見に行けるところです。今、社会科学でも太平洋戦争を習つていて、この平和学習をいかして、まだ沖繩戦について知らない人たちに自分で伝えていけるような人になりたいです。また、校区内にある戦跡があることは平和のことについて勉強になるのでほかの戦跡も見に行きたいです。

山城来夢

私達三年生は、総合学習の時間に、平和学習の一環で校区内の戦跡巡りをしました。私達のグループは、浄魂之塔、沖繩兵站慰霊の碑、和魂の塔に行きました。実際に行つてみて、沖繩兵站慰霊の碑のところには、ガマがありました。ガマを見るのは初めて見ましたが、身近にあるのは初めて見ました。

た。戦争の時は、ここにも身をかくしていたんだなあと思いました。また、和魂の塔には、1万2千3百人の骨が入つていて、自分の地域では、こんなにたくさんの人達がなくなつていると考えると、悲しくなりました。また、和魂の塔は、大里の人達が作ったということに分かりました。

私は、いろんな所の戦争の戦跡を行ったことがあるけど、自分の地域の戦争の戦跡は初めて行きました。自分の地域では、こんなにたくさんの人達がなくなつたということがわかりました。これからは、戦争のことについて知りたいと思つてきました。

一年「国際交流出前授業」の感想

異文化交流を通して

上原叶夢

五月二十三日火曜日、異文化交流があり、ペルーの早川ブルゴスアンドレア、ジャネットさんという方が高嶺中に来て下さりました。事前学習では、ペルーについて調べたときは、マチュピチュのこと、韓国のことはキムチくらいでしかわかりませんでした。でもいざお二人の話聞いてみると全然知らないことがたくさんありました。ペルーには、毎日飲む飲み物があることや富士山の二倍の高さがあるワスカランという山がある韓国のこと、ヨングンさんという苗字がキムチ用の冷蔵庫があること、キムチという苗字がキムチ用の冷蔵庫があること、悩みやあだ名を覚えてくださりました。

僕は話を聞いてペルーや韓国のことについてとても興味を持ちました。なので、いつかペルーや韓国に行きたいと思つていました。

異文化交流を通して

伊敷瑠心

ぼくは、5月23日火曜日の5、6校時に異文化交流をしました。韓国人とペルー人が来ていました。どちらの国の人も日本語をしゃべれていたので、すごいなと思つていました。

最初は、韓国人の「イヨングン」さんが韓国について話してくれました。韓国では苗字が「キム」「イ」「パク」の3つがほとんどだと聞きました。10人中「キム」が2人以上だと聞きました。10人中「キム」が2人以上だと聞きました。

次に、ペルーの人がお話をしてくれました。ペルーは、有名な世界遺産が2つあり、一つ目は「マチュピチュ」二つ目は「ナスカの地上絵」でした。ほかにも、いろいろな世界遺産があると聞いて、行ってみたいと思つていました。

ました。世界には、日本以外にもすごいところがたくさんあると知ることができたので、ほかの国のこともいろいろ調べてみたいと思います。

一年「いじめ予防特設授業」の感想

いじめ予防

平田彩優海

今日、5月24日4校時に、弁護士のお妻さんをお招きして、いじめ予防授業をしました。いじめとは、殴るけつとといった暴力のほか、ぼうげん、無視など言葉や、そつけない態度でも、いじめといえます。

いじめは、いじめられる側の人といじめられる側という立場があります。たとえ、いじめられている側の人には、何の悪気もなく、暴力をふるつたり、からかつていたとしても、いじめられている側の人にとっては、とても苦しう生きているのがつらくなります。そして、毎日、いじめられていたら、自分の生きる意味が分からなくなり自殺して亡くなる人がたくさんいます。

いじめを予防するには、一人一人が気を付けて、いじめられる嫌な空気をなくし、まきこむのをふせげば、いじめは、少しずつ減つていくと思つています。

いじめ予防授業で学んだこと

入川芽依

今日、5月24日に弁護士のお妻さんから、いじめ予防授業がありました。いじめが許されない理由について話を聞きました。1つ目は、人の命を奪うかもしれない危険なことだからです。その後の、お妻さんからの2つのいじめの実体験の話で、その話の2人の被害者はその後、いじめに苦しむようになったと聞いて、いじめは、人を苦しめなくすかもしれない危険なことと改めて感じました。2つ目は、自覚がないまま逃げ場を失うからです。3つ目は、誰にも気づかれずに人の心を壊すからです。

この授業を聞いて、私は、いじめはいつ起きるかかわからない、もしかしたら、明日にも起きるかもしれない怖いものだと感じました。また、自分がいじめられる側だったら、迷わず誰かに相談したいし、見てる側だったら、その人を一人にしないで、何かできることをしたいと思つていました。